

「ZAIDAN Report」第16号では、在宅高齢者・在宅障がい者支援のための助成物件等の導入についてご紹介します。

当財団の2025年度事業助成により、在宅高齢者・在宅障がい者支援のための「機材整備」や「備品購入」を中心とする事業で、既に整備を行われている団体様から、「あいの実」様、「和歌山パラアスリートクラブ」様、「グリーンヒル・プラス」様、「ヒールアップハウス」様をご紹介します。

「社会福祉法人 あいの実」様

視線入力によるテキスタイルデザインに必要な備品等

- 医療的ケア児・者を含む重症心身障がい児・者とそのご家族に寄り添った活動を行うため、様々な療育活動に取り組んでいます。その一つとして、ご利用者様に“生きがい”“やりがい”“自分らしさ”を感じて欲しいと思い、視線入力によるテキスタイルデザイン(※)に取り組んでいます。  
(※)服飾やインテリアなどに使われる布(テキスタイル)に模様や柄、色彩をデザインすること  
助成金で、視線入力によるテキスタイルデザインに必要なミシンやPC・モニターなどを購入し、活用しています。

【視線入力で操作できるミシンと様々な縫い機能があるミシン】 【PC・モニター・モニタースタンド】 【視線入力作品をテキスタイルデザイン化】



視線入力でデザイン中！

利用者様の動き等によってミシンのスイッチがオンになります！



※モニターに視線入力機器が付いています。



【スタッフの皆さんとご利用者様】

「和歌山パラアスリートクラブ」様

夜間練習等に必要な陸上競技用品

- 今回の助成で、光電管計測タイマー、LED投光器、コードリールを購入しました。  
これで夜間照明の少ない場所での練習や、人が少ない時の正確な計測など効率的にできるようになりました。  
早速使ってみましたが、みんな普段より一生懸命走ります！

【光電管計測タイマー】



【LED投光器】



【充電式LED投光器】



【コードリール】



### 【夜間練習風景】



「特定非営利活動法人 グリーンヒル・プラス」様

認知症予防トレーニングに使用するミュージックベル等

●高齢者対策事業「脳若返りの会」です。健康長寿を目指し、認知症予防・誤嚥予防に楽しく取り組んでいます。助成いただいたミュージックベル等は、皆さん、とても意欲的に取り組んでくださっています。最初は、「カエルの歌」や「キラキラ星」など簡単な曲から始めましたが、今では、「アーミンググレース」や「きよしこの夜」など、素敵なハーモニーで演奏できるようになってきました。また、季節の歌を歌ったり、替え歌や早口言葉、“長息生活”を使った呼吸・喉のトレーニング、ホワイトボードを使ってのクイズや昔の歌を聴いての題名当てクイズなどで、脳トレも楽しく行っています。

#### 【ミュージックベル】



#### 【キーボード】



#### 【呼吸トレーニング「長息生活」など】



#### 【ミュージックベルやキーボードを使ったトレーニング】



#### 【ホワイトボードを使った、ひらがな並べ替えクイズ】



- 当法人では、川口市社会福祉協議会が毎年実施する歳末助け合い運動事業に共感し、利用者様（障がいをお持ちの方）と地域の高齢者様の交流の機会と捉えて参画しています。今回は、「お薬手帳が入るエコバック」を作成し、80歳以上の単身高齢者にお渡しすることにしました。500個以上のエコバック作成に挑戦しましたが、助成金で新しいミシンを購入することができ、無事完了できました。また、利用者様が直接訪問のうえ配布する際、感謝いただけたことで自己肯定感も上がる良い機会となっています。

【購入したミシン】 とっても縫いやすい！ これで作業がはかどること、間違いない！！

作業中は真剣です！



【完成品】



歳末助け合い運動でのお届け先で、民生委員と利用者様でパチリ！

